

共創情報科学部

開始日程	時間	コース名	タイトル	担当教員	詳細
2026年7/19 (日)	14:40～	【デザインコース】	イノベーションと共創デザイン	渡邊 慎二	デザインは新たな価値の創造プロセスです。製品、サービスからビジネスのデザイン、社会との関わりでのデザインまで広く概説します。注目しているイノベーションや共創デザインの仕組みを概説し、地域や企業と実践したデザイン事例を紹介します。
	14:40～	【環境コース】	野生動物と生物多様性	角田 裕志	シカが生物多様性を低下させ、オオカミが生態系を復元する！？野生動物の生態的な役割と生物多様性や生態系サービスとの関係についてご紹介します。
	15:40～	【知能コース】	未来を創るセンシング:よいデータからよいAIへ	矢島 正男	AIの性能を決めるのは、実は「データの質」です。物理世界の情報をデジタルに変えるセンシング技術と、それを支えるミニマルファブ半導体を紹介。AIの進化を支えるハードウェアの重要性と未来について考えます。
	15:40～	【環境コース】	秋田：防災と学ぶ空間情報 浅野：暑さを科学する！	秋田 寛己 浅野 裕樹	秋田：最近の土砂災害を例にとり、その脅威と被害を減らすための空間情報を活用した技術を解説します。 浅野：「日傘は本当に涼しいのか？」をテーマに、気象観測と体感の違いを科学的に考えます。

開始日程	時間	コース名	タイトル	担当教員	詳細
2026年8/23 (日)	14:40～	【デザインコース】	デザインリサーチ ～未来の可能性を探索しよう～	宮入 麻紀子	デザインリサーチは、デザイナーがモノやコトづくりを進めていく上で欠かせないプロセスの1つです。具体的にどのような方法があるのかを紹介しながら、上田市周辺と長野大学を舞台に未来の可能性を探ってみましょう。
	14:40～	【環境コース】	おもしろ難しい!?気候変動適応論	永山 滋也	気候変動はあらゆる動植物の「生きるタイミングや分布」を変え、それを利用する人間社会、特に農林水産業へダイレクトに影響します。川における重要水産魚種・アユを題材に、現在進行形のリアル適応論を概説します。
	15:40～	【知能コース】	ナレッジが創る、安全な次世代システム	関 暁之	知識(ナレッジ)の集約・探索・活用に関する技術の研究開発を進めています。「異なる特徴を持つモニタリングデータの統合手法」と「原子力プラントの適切な操作方法を自動で提示する手法」を紹介します。
	15:40～	【デザインコース】	吉武：使いやすさを科学する！ 松井：説得の技術としてのデザイン	吉武 良治 松井 実	吉武：使いやすい製品やアプリ、サービスを提供するためには「使いやすさ」を測ったり、定量化することが必要です。「使いやすさ」はあいまいなものではなく、科学的にアプローチできることを紹介します。 松井：「お買い物」は現代社会の原動力のひとつです。その仕組みの中でデザインは、お買い物の選択肢を作るなどして（それがよいことかは別として）ひとの意思決定を揺り動かす説得の技術と捉えることができます。